

エルシーブイ FM 第 67 回放送番組審議会

1. 日時 2018年3月30日(金) 13時30分から14時30分
2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社
3. 出席者 委員定数 6名
出席委員 3名 宮坂 徹 委員長
佐久 秀幸 副委員長
宮坂 ちとせ 委員

欠席委員 3名 酒井 裕子 委員
松崎 寛 委員
熊澤 純平 委員

放送事業者側 5名 吉澤 君弘 取締役社長
佐久 章展 放送制作部部長
小池 利幸 放送制作部 FM 制作課長
八幡 聡 放送制作部企画広告課長
中島 裕子 放送制作部 FM 制作課
4. 議事次第
 - ・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶
 - ・「2017年度の自主制作番組」について審議
5. 議事の概要
 - 【審査番組】
 - 2017年度に制作・放送した自主制作番組
 - レギュラー番組と特別番組

「2017年度自主制作番組」に関する、主な意見としては

- ・様々な工夫や努力をしているし、新しい試みもあった
- ・番組数が増えているし、努力の成果がでている
- ・安心安全な情報をもっとやってみては（例えば新人警察官へのインタビュー）
- ・「聞く」という感性、耳を研ぎ澄ますことを子どもたちに教えてほしい
- ・団体などの視察を発表する場としての番組を作ってはどうか
- ・女性の視点を取り上げる番組を作ってはどうか
- ・子どもたちが話す番組を作ってはどうか
- ・防災を子どもたちの視点から、子どもたちに話してもらおう
小学校対抗にして話してもらおう
- ・地域の皆さんをどんどん参加（出演）させてほしい
- ・はなびラジオ、マラソンラジオは聞いたが、聞いていない番組も結構ある
- ・地元のラジオ局として地元のネタをよく扱っている
- ・身近なラジオ局という印象
- ・地元のイベントや知らないことを伝えてくれている
- ・信頼できる情報を伝えるため、人や場所等、独自の情報収集手段を広げてほしい
- ・災害は様々な状況が考えられるので、いくつかのパターンで訓練を
- ・災害の際、海外から来ている人に向けての情報伝達はどのようにするか

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。